

Contents [主な話題]



- 8月上旬から、東新川の排水路工事が始まります…………… 2
- もの忘れが心配な方はご相談ください! 「認知症初期集中支援チーム」を設置…………… 3
- いんぷおめーしょん…………… 7

第38回 東海まつり

【問い合わせ】

東海まつり実行委員会事務局(☎283-2141)※詳細は、後日新聞折り込み予定のチラシまたは、東海まつりホームページ(<http://www.tokai-fes.com/>)をご覧ください。

イベント

8月7日(日) 午後2時～8時

JR東海駅東大通り ※荒天の場合のみ中止します。

●午後2時
オープニング

●午後3時
東海音頭

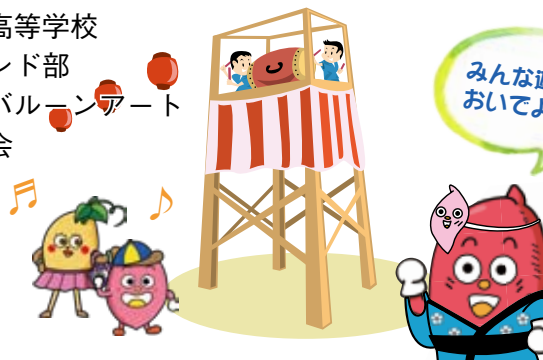
●午後3時30分
子どもみこし

●午後4時
山車・みこし

●午後7時30分
フィナーレ
(東海音頭ニューバージョン)

楽しいイベントが、盛りだくさん!

- 東海太鼓
- 県立東海高等学校
ジャズバンド部
- 高校生会バルーンアート
- 綱引き大会
- 仮装行列



みんな遊びに
おいでよ~♪

花火大会

8月11日(木・祝) 午後7時～8時30分

阿漕ヶ浦公園 ※荒天の場合のみ延期します(実施日未定)。

- 臨時シャトルバスをご利用ください。
花火大会会場付近と各停留所(東海駅東口・東海文化センター・総合福祉センター「絆」)を往復する臨時シャトルバスを運行します。

- 会場設営・案内・警備・清掃ボランティアを募集中です!

- ① 日本一の花火師「野村花火工業」による、完全プロデュース!
- ② 創造花火やメロディ付きスターメインなど魅力満載のプログラム!
- ③ 夜空を彩る光の芸術・匠の技が輝く花火でこの夏も感動すること間違いなし!





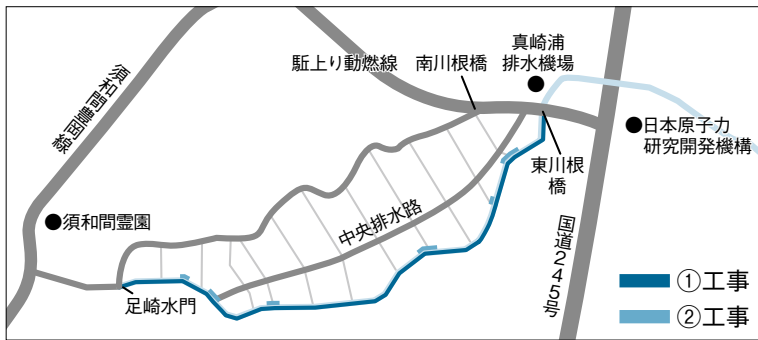
工事車両等の往来にご注意ください！

8月上旬から、東新川の排水路工事が始まります

村では、平成28年度から平成31年度にわたり、東新川用排水路改修工事を実施します。

今年度は、第1期として、8月上旬から、①川底等に堆積した土砂の撤去工事(駈上り動燃線から足崎水門までの総延長2,955メートル)と②堤体の補強工事(総延長579メートル)を行います。

【問い合わせ】農業政策課農業振興・農地保全担当(☎282-1711 内線1225)



工事が完了するまでの間(第1期工事は平成29年5月までを予定)は、工事車両等が周辺を往来します。登下校時のお子さんや住民の皆さんの安全に配慮しながら工事を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。



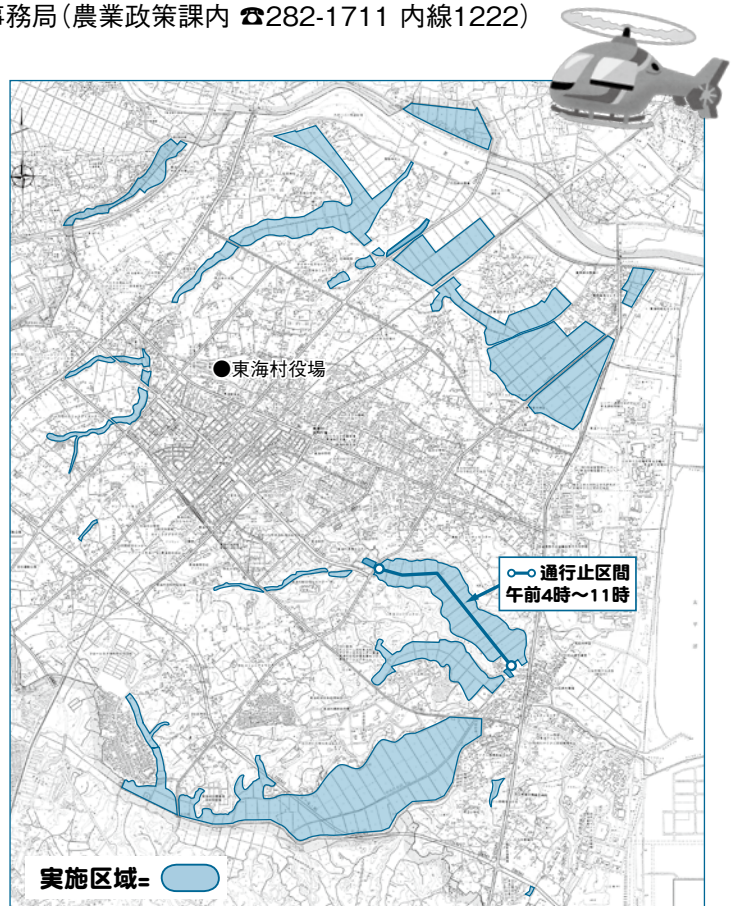
水稲病虫害防除を8月2日(火)に無人ヘリコプターで実施します

東海村病虫害防除協議会では、良質米の安定生産と病虫害防除の効率化を図るため、無人ヘリコプターによる水稲病虫害の一斉防除を行います。実施に際しては、低空散布を行うなど、周囲の環境に配慮し、万全の注意を払って行いますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】東海村病虫害防除協議会事務局(農業政策課内 ☎282-1711 内線1222)

- 日 時 8月2日(火) 午前4時～11時ごろ(雨天等順延)
- 実施区域 村内水田全域(右図参照)
- 使用薬剤 「アミスターアクタラSC」(殺菌・殺虫剤) ※いもち病・紋枯病・カメムシ類を防除します。
- その他 ▽主要道路、通学路、住宅周辺の水田は早朝に散布します。▽雨天、強風等で翌日以降に順延する場合は、防災行政無線放送でお知らせします。

- ▼散布時間帯は、できるだけ実施区域内の道路の通行を控えてください。また、一部通行止め区間があります(右図参照)。
- ▼万一、薬剤が皮膚に付いた場合はせっけんで洗い流してください。
- ▼自動車等に薬剤がかかると、跡が残る場合がありますので、薬剤がかかった場合は速やかに水洗いしてください。
- ▼事故防止のため、現場作業員の指示にご協力ください。



水の事故を 予防しましょう!

水に親しむ機会が増える季節になりました。

いったん事故が起きると、命にかかわる可能性が高いのが水の事故の特徴です。水の事故につながりやすい、危ない場所には近寄らず、危険な行動はやめましょう。

【水の事故の死亡・行方不明の発生場所】

- 第1位…海
- 第2位…河川
- 第3位…用水路
- 第4位…湖沼池

子ども(中学生以下)は、河川での水遊びによる事故が最も多く発生しています。

【問い合わせ】

ひたちなか・東海広域事務組合消防本部警防課(☎282-2153)



もの忘れが心配な方は ご相談ください!

村では、認知症の方(または認知症が疑われる方)とその家族に早期にかかわり、早期診断・対応に向けた支援をするため、7月から「認知症初期集中支援チーム」(なごみ・総合支援センター内)を設置しました。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】地域包括支援センター(☎287-2525)

●「認知症初期集中支援チーム」とは?

地域包括支援センターの保健師・看護師・社会福祉士等がチームの一員となり、認知症の専門医(サポート医)の協力を得て活動する専門職のチームです。

●相談の流れ

①地域包括支援センターへご相談ください。



何度も同じことを言ったり、聞いたりするし、もの忘れが多くなってきたので心配で…



②地域包括支援センターの保健師等の専門職が、訪問や来所相談に応じ、本人や家族の方と面談します。



③必要な医療や介護サービスなど支援の方向性を検討し、各関係機関と連携して、必要な支援を行います。



那珂医師会による 認知症予防教室「ゾテリア東海」

認知症に関する講話や参加者同士の交流、学習会、共食等を行います。

期日▼8月4日・18日・25日(全て木曜日)

時間▼午前10時～午後3時

場所▼なごみ・総合支援センター

対象▼村内在住で65歳以上の方

参加費▼400円/回(教材費)

その他▼昼食をお持ちください。

問い合わせ▼地域包括支援センター(☎287-2525)

東海村選挙管理委員を紹介します

任期満了に伴い、平成28年第2回東海村議会定例会で選挙管理委員が選出されましたので紹介します。

【選挙管理委員の職務】

選挙管理委員は、選挙権を有する方で、政治や選挙に関して公正な識見を有する方の中から選ばれます。職務は、選挙期日の決定、投・開票管理者、投票立会人の選任等で、投開票に関する全ての事務を統括し、管理しています。

なお、任期は平成28年7月3日から平成32年7月2日までの4年間です。

【問い合わせ】

東海村選挙管理委員会(総務課内 ☎282-1711 内線1313)



【東海村選挙管理委員(写真左から)】

- ▼高橋 康夫さん(豊白)
- ▼本多 喜久男さん(村松)
- ▼大友 捷夫さん(石神内宿)
- ▼伊藤 究さん(船場)

ず〜むあっぷ「まちの風景」

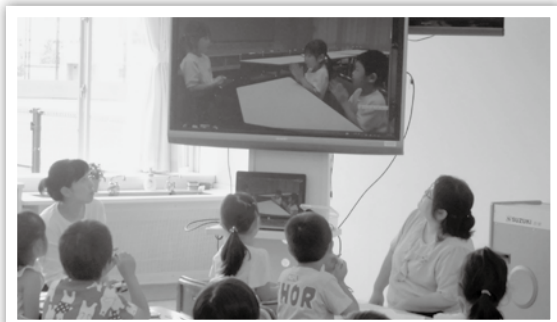
まちの話題を
お届けします!



●白方小学校が「小平記念教育資金」贈呈校に!

平成28年度「小平記念教育資金」

このたび、白方小学校(吉沼充校長)が、平成28年度「小平記念教育資金(科学技術教育の推進部門)」の受賞校に選ばれ、7月5日、茨城県庁で、贈呈式が行われました。これは、学力向上や科学技術教育の推進等で成果を上げた小中学校に贈られるもので、公益財団法人日立財団が主催しているものです。白方小学校は、教育現場にICT(情報通信技術)を活用する重点校として、デジタル教科書やタブレット端末等を活用した授業づくりに全教職員で積極的に取り組んでいることが、今回、高く評価されました。今後も、ICTを活用した授業実践について研究し、より効果的な活用を目指していきます。



1年生の国語の授業で、タブレット端末で撮影した友だちの発表の様子から、良い点を確認している様子。

●災害時に電話が使えない…そんなとき救急隊員たちは

「茨城県防災情報ネットワークシステム通信訓練」

7月4日から15日にかけて、ひたちなか・東海広域事務組合消防本部と、村立東海病院をはじめとする近隣の4医療機関で、茨城県防災情報ネットワークシステムを活用した通信訓練が行われました。今回の訓練は、大規模なイベントが開催される中で、震度5の地震が発生したことを想定。公衆回線が絶たれる中、病院と現場の救急隊がネットワークシステムを利用して傷病者を救助するというものでした。災害時に携帯電話等の公衆回線が使えなくなったとしても、このシステムを利用すれば、公共機関や病院、救急現場など主要な機関の間で通信することができます。昨年度、情報回線ネットワークの強化が図られたこのシステム。今後も皆さんの安心・安全を守るための体制がより強固なものとなるよう、継続して訓練を実施していく予定です。



エコのことなら
僕にお任せ！



「とうかい環境村民会議」だより

Vol.28

環境活動を通じて、持続可能な社会の実現を目指す「とうかい環境村民会議」の活動をシリーズで紹介していきます。

【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1454)
🌐<http://www.tokai-kankyou-sonminkaigi.com/>)



生ごみの“水切り”で、臭いもスッキリ！(実践編)

循環型社会部会

東海村の燃えるごみのうち、家庭から出される生ごみは1,263トン。その中に含まれる生ごみの80パーセントは水分で(Vol.24参照)、これらの水分を燃えるごみとして出す前に減らすことができれば、ごみの減量に大きな効果があり、税金の節約にもつながります。

まずは…

① 生ごみになるものを ぬらさない！

皮むきが必要な野菜や果物は、水洗いする前に皮むきして紙箱やざるに入れておき、シンクから離しておくこと炊事の水でぬれません。ぬれてしまった生ごみの水切りは大変です。**生ごみになるものを、できるだけ水にぬらさないこと**を心掛けましょう。

そして…

② 生ごみを しっかり乾かす！

ネットに入れて物干しで乾かしたり、新聞紙に包んで日当たりのよいベランダに半日くらい置いて乾燥させたりします。三角コーナーの生ごみは、一晩置くだけでもかなりの水分が減ります。生ごみの乾燥は、ごみの減量化につながるだけでなく、腐敗や悪臭を防ぐ効果もあります。

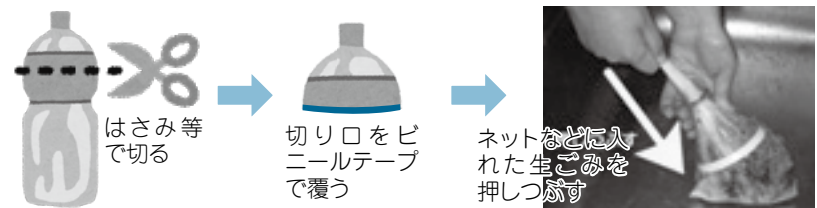
ちょっと
待って！

③ 捨てる前に、 生ごみの水分を しっかり絞る！



シンクの三角コーナーに入れてある生ごみを手で絞ることに抵抗のある方は、下写真のような道具を利用することで水切りができます。

【主な水切り道具(ペットボトルの飲み口部分を再利用)】



(出典：足利市ホームページ)

みんなで考えよう 東海村の外来種-4

■アレチウリ

6月ごろから、荒地や藪一面が、キュウリのような葉をしたツルの大群に覆われているのを見掛けることがあります。これは、最近東海村でも急速に増えてきている特定外来生物のアレチウリです。繁殖力が非常に強く、成長が早いため、他の植物を覆って枯らしてしまうなど、在来生物に大きな影響を及ぼしてしまいます。これ以上増えないよう、小さいうちに抜きとるなどして駆除していきましょう。



マイヘルシー スタイル

We hope these information makes
you more healthy!



vol. **03**

【問い合わせ】
保健センター(☎282-2797)



「ご飯ですよー!」の掛け声とともに、始まる家族の食事。そんな食事風景の中で、最近、気になることがあります。それは今の若者や子どもたちに増えている「こ食」の問題です。そこで今回は、食育研究家で医学博士の服部幸應さんが提唱している**6つの「こ食」**を紹介します。

6つの
「こ食」

- 【**孤食**】...家族が不在の食卓で一人だけで食べること。
- 【**個食**】...家族それぞれが自分の好きなものを食べること。
- 【**固食**】...自分の好きな決まったものしか食べないこと。
- 【**子(少)食**】...いつも食欲がなく、少ししか食べないこと。
- 【**粉食**】...パンやピザ、パスタなど粉を使ったものが多いこと。
- 【**濃食**】...加工食品など濃い味付けのものをよく食べること。

これらの「こ食」は体に悪いだけでなく、**心にも悪影響を与えてしまいます**。食生活の乱れは、生活や生体リズムの乱れにつながるからです。

【こ食】を改善・予防するポイントは、**家族のコミュニケーション**です。食事は食べ物を食べて、おなか膨れればよいものではありません。家族みんなで楽しい時間を共にすることが心と身体の健やかな成長につながるのです。

大人も子どもも忙しい時代です。全員そろって食卓を囲むことは、難しいときもあるかもしれません。せめて「孤食」にはならないようにしたいですね。



いもマミイの
おすすめレシピ

みんなで楽しく、にぎやかに! 「ホットプレート焼きビビンバ」

材料	分量(6人分)
米	2合
押し麦	1合
ニンジン	1本
モヤシ	1袋
ホウレンソウ	1束
(A)ごま油	小さじ2
(A)しょうゆ	小さじ2
合いびき肉(牛豚)	300g
ネギ	1/2本
ショウガ	1片
ニンニク	1片
(B)しょうゆ	大さじ2.5
(B)砂糖	大さじ1.5
(B)酒	大さじ1.5
(B)白すりごま	大さじ2
(B)ごま油	大さじ1
サニーレタス	4枚
▼エネルギー(453kcal)	
▼食塩相当量(1.5g)	

【作り方】

- ①米と押し麦を合わせて洗い、3合分の水で炊く。
- ②ニンジンは3等分に切り、千切りにして、ゆでてざるに上げておく。モヤシは沸騰したお湯に入れ、さっとゆでる。ホウレンソウは色よくゆで、3~4センチメートルの長さに切る。3種類の野菜をそれぞれ(A)のたれで和えておく。
- ③ネギはみじん切り、ショウガとニンニクはすりおろす。
- ④フライパンに(B)と③、ひき肉を入れてよく混ぜる。最初は強火で、熱くなってきたら中火にする。汁気がなくなるまで混ぜながら炒って、そばろ状にする。
- ⑤サニーレタスは小さめにちぎる。
- ⑥ホットプレートを温めて、ごま油をひいて、①、④、②の順に乗せる。
- ⑦ご飯に少し焦げ目がつくまで熱したら、サニーレタスを乗せ、混ぜて取り分ける。
- ⑧お好みで焼きのりや温泉卵等を加えたら出来上がり!

【Point】

1品で、ご飯や肉、野菜をとることができます。野菜はお好みのものを。キムチやコチュジャンを入れると、ピリ辛で大人向きに♪



出典：朝日新聞連載「かしこいおかず」(一部アレンジ)

いんばお めーしょん

役場の
電話番号 ☎ 282-1711(代表)

● 8月の休日診療 ●

受付時間 午前9時30分から午後2時まで
※正午～午後1時を除きます。

期日	医療機関名	電話番号
7日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141
11日(木)	村立東海病院	282-2188
14日(日)	村立東海病院	282-2188
21日(日)	東原クリニック	283-2301
28日(日)	茨城東病院	282-1151

救急医療機関をお探しのときは ▼毎日…
24時間対応

茨城県救急医療情報コントロールセンター
(☎241-4199)

茨城子ども救急電話相談 ▼月曜日～金曜日…
午後6時30分～翌日午前8時 ▼日曜日、祝日、
12月29日～1月3日…午前8時～翌日午前8時

プッシュ回線の固定電話、携帯電話から
(☎ #8000)

全ての電話から (☎ 254-9900)

● 8月の健康体操参加者募集 ●

問合せ SCスマイルTOKAI事務局
(総合体育館内 ☎283-1001)

● エンジョイ・ヘルスアップ(ストレッチ体操、ヨガなど)

期日	場所
4日(木)	総合福祉センター「絆」
18日(木)	中丸コミュニティセンター
25日(木)	中丸コミュニティセンター
時間	午前9時30分～11時
対象	村内在住で30歳以上65歳未満の方

※初めて参加する方は、事前に申し込みください。

● 8月の住まいに関する相談 ●

場 所 都市整備課(役場行政棟2階)

問合せ 都市整備課(内線1247、1248)

相談日	時間	相談内容
18日(木)	10:00～16:00	新築、増築、改築、耐震診断、リフォーム等

● 6月の村内交通事故発生状況 ●

	発件件数	死者数	負傷者数
件数	12	0	12
累計 (1月から)	71	2	92
前年比	-19	+2	-30

● 防災行政無線放送を電話で聞くには ●

無料テレホンサービス (☎ 0120-42-4848)

暮らし



専門家が相談に応じます!
「放射線に関する相談コーナー」

食品に含まれる放射性物質や、放射線の人体への影響など、身近な疑問や不安についてご相談ください。



8月の日程等▼

期日	場 所
3日(水)	石神コミュニティセンター
5日(金)	総合福祉センター「絆」
時間	午前10時30分～午後1時30分
費用	▼無料

☑ 防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(内線1518) ※事前申し込みは不要です。

住居表示実施に伴う 現地調査を行います



村では、下図青枠内(大山台一丁目・二丁目、舟石川駅西四丁目)において平成29年5月27日に住居表示を実施することに伴い、村が委託した株式会社ヤチホ東関東支店の作業員(村が発行する身分証明書を携行)が現地調査を行います。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

期間(予定)▼8月1日(月)～9月30日(金)

☑ 住民課住民担当(内線1125)

土地区画整理事業の事業計画 変更の縦覧を実施します

村では、水戸・勝田都市計画事業東海駅西第二土地区画整理事業の事業計画変更についての縦覧を行います。今回、縦覧の対象となるのは、測量によって確定した地区全体の面積についてです。また、個別の換地面積や清算金額等を含む換地計画の縦覧は、10月以降に実施する予定です。

縦覧日時▼7月26日(火)から8月8日(月)までの午前8時30分～午後5時15分

縦覧場所▼区画整理課(役場行政棟2階) ※土・日曜日は、夜間出入口(役場行政棟北側からお入りください)。対象▼東海駅西第二土地区画整理事業の地権者とそのほか権利を有する方

☑ 区画整理課管理担当(内線1213)

安全に 海水浴を楽しみましょう!

暑い夏が到来し、海に行きたい気分が高まるこの時期、安全にマリネジャーを楽しむために、次のことを守りましょう。

海で命を守る4つのポイント▼①監視員やライフセーバーのいる海水浴場を利用する。②お酒を飲んだ後には泳がない。③お子さんから目を離さないようにする。④離岸流にご注意を。万が一、離岸流に流されたら、流れに逆らわず、岸と平行に泳げば、離岸流から抜けられます。

☑ 茨城海上保安部(☎263局4118) <http://www.kaihoh.mlit.go.jp/O3kanku/ibaraki/> ※ホームページでは、離岸流の説明や気象・海象が分かる「海の安全情報」を掲載していますので、ぜひご覧ください。

●8月の健康相談●

場 所	保健センター(総合福祉センター「絆」内)	
問合せ	保健センター(☎282-2797)	
●健康相談 期日・受付時間		
母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	26日(金) 9:30～11:00 13:00～14:00	
元気アップ健康相談 (健康に関する相談)		※希望日時をご連絡 ください。
●乳幼児健診 期日・受付時間 対象児		
乳児	3日(水) 13:00～13:45	平成28年3月 生まれの子
1歳6か月児	4日(木) 13:00～13:45	平成27年1月 生まれの子
3歳児	10日(水) 13:00～13:45	平成25年6月 生まれの子
2歳半歯科	5日(金) 13:00～13:45	平成26年1月 生まれの子
●乳幼児教室 期日・受付時間 対象児		
赤ちゃん教室	25日(木) 13:00～13:20	平成28年5月 生まれの子

●8月の専門相談・生活相談等●

場 所	東海村社会福祉協議会(総合福祉センター「絆」内)	
問合せ	東海村社会福祉協議会(☎282-2804)	
相談日	時間	相談種別
5日(金)	10:00～12:00	弁護士による相談 (事前予約)
12日(金)	13:00～15:00	行政書士による相談 (事前予約)
※生活上の心配ごとや困りごとなど福祉についての相談は、月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、面談(要予約)または電話で受け付けます。		

●女性生活相談・消費生活相談●

場 所	村民相談室(役場行政棟2階)	
問合せ	村民相談室(内線1275)	
●女性生活相談(☎287-0863)		
期 日	毎週月・水・金曜日(祝日を除く)	
時 間	午前9時～正午、午後1時～4時	
●消費生活相談(☎287-0858)		
期 日	毎週月～金曜日(祝日を除く)	
時 間	午前9時～正午、午後1時～4時 ※月・水・金曜日は午後5時までとなります。	

「危険物取扱者試験(乙種第4類)」準備講習会

期日▼9月6日(火)・7日(水)
時間▼午前9時30分～午後4時30分
場所▼ワークプラザ勝田(ひたちなか市東石川1279)
定員▼先着56人
受講料▼1万3500円/人(県内危険物安全協会会員は1万5000円/人)
甲・関8月4日(木)から30日(火)までに、郵送またはインターネットで、公益社団法人茨城県危険物安全協会連合会(〒310・0852 水戸市笠原町978・26茨城県市町村会館2階 ☎301局7878 <http://www.ibaken.or.jp>)へ申し込みください。※受講案内等は、東海消防署をはじめとするひたちなか・東海広域事務組合の各消防署と消防本部で配布しています。

「危険物取扱者試験(甲種、乙種(第1～6類)、丙種)」

期日▼10月23日(日)
時間▼午前9時～
場所▼勝田高等学校(ひたちなか市足崎1458)
試験手数料▼甲種:5000円/人
乙種(第1類～第6類):3400円/人
丙種:2700円/人
甲・関持参 郵送の場合は8月30日(火)から9月14日(水)(消印有効)まで、インターネットの場合は8月27日(土)から9月11日(日)までに、一般財団法人消防試験研究センター茨城県支部(〒310・0852 水戸市笠原町978・25茨城県開発公社ビル4階 ☎301局1150 <http://www.shouko-stiren.or.jp>)へ申し込みください。※試験案内等は、東海消防署をはじめとするひたちなか・東



海広域事務組合の各消防署と消防本部で配布しています。

「上級救命講習会」

乳児から成人までの心肺蘇生法やAEDの使用方法、その他応急手当について学びます。
期日▼9月11日(日)
時間▼午前8時30分～午後5時30分
場所▼東海消防署
対象▼村内またはひたちなか市に在住・在勤の方
定員▼先着20人
受講料▼2160円/人(テキスト代)
甲・関8月1日(月)から14日(日)までの午前10時～午後7時に、ひたちなか・東海広域事務組合東海消防署(☎282局2038)へ申し込みください。

健康・医療

麻しん・風しん混合ワクチンの定期予防接種

感染力が強く、症状の重い麻しん(はしか)は、予防接種で感染を防ぐことができます。また、2回接種することで免疫効果はより確実につくとされています。未接種の方は、早めに予防接種を受けましょう。
対象▼第1期:1歳以上2歳未満(1歳児) 第2期:平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ(年長児)
費用▼無料
その他▼転入等で予防接種予診票がない方はお問い合わせください。
問保健センター(☎282局2797)



腹部超音波検診

村では、肝臓や腎臓など、腹部臓器のがんの早期発見を目的に、腹部超音波検診を実施します。

期日▼8月30日(火)・31日(水)、9月1日(木)～3日(土)

受付時間▼午前6時30分から9時30分までの、村が指定する時間

場所▼保健センター

対象▼村内在住で40歳以上の方

費用▼1000円/人(当日徴収)

申・問8月5日(金)(消印有効)までに、郵送(はがきに▽住所▽氏名▽生年月日▽電話番号▽希望日(第2希望まで)を記入)または直接お越しの上、保健センター(〒319-1112 村松2005 ☎282局2797)へ申し込みください。

福祉



児童扶養手当を受給している方の就労を支援します

茨城県では、児童扶養手当を受給している方の自立に向けた就労を支援する「母子・父子自立支援プログラム策定事業」を実施しています。母子・父子自立支援プログラム策定員が就労の相談を受け、自立目標や支援内容(プログラム)を作成し、ハローワークと共に必要な情報提供やアドバイス

などを行います。

対象▼児童扶養手当を受給している方

(生活保護法による扶助を受けている方を除く)で、就労を希望する方の上、茨城県福祉相談センター地域福祉課(☎226局1295)へ申し込みください。

東海村シルバーハビリ体操指導士会による「いきいき体操教室」

介護予防のためのシルバーハビリ体操を実施します。いつでも、どこでも、一人でもできる体操です。ぜひご参加ください。

8月の日程等▼

場所	期日
総合福祉センター「絆」	1日・8日・22日・29日(全て月曜日)
石神コミュニティセンター	2日・23日(全て火曜日)
舟石川コミュニティセンター	5日・19日・26日(全て金曜日)
白方コミュニティセンター	5日(金)
真崎コミュニティセンター	19日(金)
中丸コミュニティセンター	26日(金)

時間▼午前10時～11時30分

対象▼村内在住で65歳以上の方

参加費▼無料

その他▼飲み物やタオル(汗拭き用)、

ヨガマット(ない方はバスタオル)をお持ちの上、動きやすい服装でご参加ください。

問 地域包括支援センター(☎287局2525)

在宅で介護をしている方へ在宅介護慰労金を支給します

村では、高齢者や障がい者の福祉の増進を図るため、在宅で要介護状態にある方を常時介護している方へ慰労金を支給します。

対象▼次の①または②に該当する方を在宅で常時介護している方

- ① 満3歳以上65歳未満で▽身体障害者手帳1級・2級▽療育手帳の総合判定A▽精神障害者保健福祉手帳1級―のいずれかに該当し、調査により基準に該当すると認められた方
- ② 65歳以上で要介護4・5に認定されている方※ただし、平成27年8月1日から平成28年7月31日までの間に、障害者総合支援法のサービスまたは介護保険法のサービス(いずれも原則として1週間以内のショートステイを除く)を利用した方や医療機関に長期の入院をした方は対象外となります。

支給額▼年額5万円/人

申・問8月1日(月)から31日(水)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、印鑑と手帳をお持ちの上、①の方はなごみ・総合支援センター(☎287局2525)へ、②の方は介護福祉課

高齢支援担当(内線1164)へ申し込みください。

後期高齢者医療被保険者の歯科健康診査を実施します

茨城県後期高齢者医療広域連合では、平成28年度から後期高齢者医療被保険者の口腔機能の低下や肺炎等の疾病を予防するため、1年度に1回、無料で歯科健診を実施します。

対象者(平成27年度に75歳・80歳・85歳になった方)には、8月に案内状を郵送します。

受診期間▼9月1日(木)～12月31日(土)※歯科医療機関の休診日を除きます。

場所▼茨城県歯科医師会に属する歯科医療機関のうち、本事業を実施する歯科医療機関

対象▼茨城県後期高齢者医療保険の被保険者で▽昭和5年4月1日～昭和6年3月31日生まれ▽昭和10年4月1日～昭和11年3月31日生まれ▽昭和15年4月1日～昭和16年3月31日生まれ―のいずれかに該当する方

費用▼無料※歯科健診後に引き続き治療を行う場合は、別途料金が掛かります。

内容▼問診、口腔内の状態検査、口腔機能の評価等

申・問福祉保険課地域福祉担当(内線1134)

※申し込み方法は持ち物など詳細は、案内状をご覧ください。



「地域活動ステッフアップ講座」

東海村社会福祉協議会では、家族や近隣住民同士の助け合いなどに役立つ、車いすやアイマスク(視覚障がい)の介助について学ぶ体験講座を開催します。初心者向けの講座となっていますので、ぜひご参加ください。

日時▼9月3日(土) 午後1時30分～4時(午後1時受け付け開始)

場所▼総合福祉センター「絆」

対象▼村内在住・在勤の方

定員▼先着30人

内容▼車いす介助体験：車いすの構造や操作方法についての説明と体験学習
▼アイマスク介助体験：視覚障がいや白杖についての説明と体験学習

受講料▼無料

申・閏8月31日(水)までに、東海村社会福祉協議会(☎282局2804)へ申し込みください。

講演会「ひきこもりへの支援～家族のかかり方を学ぼう～」

生きづらさを抱え、社会とうまくつながることができない若者へどのようなサポートが必要か、ひきこもりへの理解を深め、支援について考える講演会を開催します。

日時▼8月9日(火) 午後2時～4時(午後1時30分受け付け開始)

場所▼ひたちなか市ヘルス・ケア・センター(ひたちなか市松戸町1-

14・1)

定員▼先着70人

講師▼池田佳世さん(特定非営利活動法人KJH全国ひきこもり家族会連合会名誉会長・理事、臨床心理士)

申・閏8月5日(金)までに、ひたちなか保健所健康指導課(☎265局5515)へ申し込みください。

ひきこもり専門相談

ひきこもり当事者とその家族を対象に、臨床心理士による個別面談を受け付けます。悩みを抱え込まずに、お気軽にご相談ください。

日時▼第1金曜日 午前9時30分～※都合により、変更となる場合があります。

場所▼ひたちなか保健所(ひたちなか市新光町95)

申・閏事前に、電話でひたちなか保健所健康指導課(☎265局5515)へ申し込みください。

子育て



百塚保育所の子育てサークル室

「こあらひろば」を開放します

期日▼8月4日(木)・18日(木)

時間▼午前9時30分～11時30分

場所▼百塚保育所

対象▼村内在住の乳幼児とその保護者

内容▼自由遊び、読み聞かせなど

参加費▼無料

その他▼飲み物や着替え等をお持ちください。

百塚保育所子育て支援センター(☎270局5660)※事前申し込みは不要です。



育児講座

「食へ物で体作り、心作り」

体作りに良い食へ物や食事作りのヒント、食についての悩みを相談できる講座です。

期日▼9月1日(木)

時間▼午前10時～11時(午前9時45分開門)

場所▼サンフラワーこどもの森保育園

対象▼0歳～小学生の子を持つ親

定員▼先着20組

講師▼山口礼子さん(食育指導士、料理講師)

受講料▼無料

その他▼飲み物と靴を入れる袋をお持ちください。

申・閏7月26日(火)以降(土日曜日、祝日を除く)の午前10時～午後3時に、サンフラワーこどもの森保育園(☎287局7111)へ申し込みください。

「親子ふれあい1泊研修」

県内の母子・父子家庭の方が、地域を越えた交流と楽しい体験ができる「親

子ふれあい1泊研修」を実施します。

日時▼9月17日(土) 午後2時～18日(日) 午後1時

場所▼県立児童センター「こどもの城」(大洗町磯浜8249・4)

対象▼年長児から中学2年生までの子を養育する母子・父子家庭の親子

定員▼先着80人※応募者多数の場合は、各市町村母子会長が推薦する方を優先とします。

参加費▼500円/世帯

申・8月19日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、子育て支援課子ども家庭担当(内線1182)へ申し込みください。

問境洋子さん(東海村母子寡婦福祉会会長 ☎282局4817)

教養・スポーツ



「東海村テニスシングルス選手権大会」

期日▼8月27日(土)・28日(日) ※荒天時は、9月11日(日)に延期します。

時間▼午前9時試合開始

場所▼村テニスコート

対象▼村内在住・在勤・在学の方、東海村テニス連盟登録者

種目▼男子シングルス(I・II部)、壮年I・II部、女子シングルス(I・II部)

※申し込み状況により統合する場合があります。

8月の資源物・ごみ収集日割表

【問い合わせ】ごみゼロ推進室(☎282-7289)

資源物		燃えないごみ・粗大ごみ	
真崎、村松北、舟石川中丸、外宿2	1日・8日 15日・22日	外宿1	10日・24日
船場、照沼	1日・15日	内宿1、亀下	4日・11日 18日・25日
原子力機構(長堀・荒谷台・箕輪)、須和間、フローレスタ須和間	2日・9日 16日・23日	百塚、内宿2、豊岡、舟石川3 竹瓦	4日・18日 11日・25日
緑ヶ丘	2日・16日	舟石川2	5日・12日 19日・26日
白方	9日・23日	南台、川根	5日・19日
舟石川1、原子力機構(百塚)	3日・10日 17日・24日	豊白	12日・26日
宿、押延、岡	3日・17日	※各回収日の午前7時から8時30分までに出してください。	
燃えるごみ ※祝日の収集も行います。		燃えないごみ・粗大ごみ	
真崎、村松北、白方、宿、岡、原子力機構(箕輪・百塚・荒谷台)、真砂寮、権現山寮、南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下、フローレスタ須和間		(毎週)月・木曜日	
舟石川1、舟石川2、舟石川3、舟石川中丸、百塚、豊白、原子力機構(長堀)・長堀寮、外宿1、外宿2、船場、竹瓦、内宿1、内宿2		(毎週)火・金曜日	

期 日	イベント名等
8月7日(日)	第38回「東海まつり」 場所▼JR東海駅東大通り
8月21日(日)	「スチューデントサマージャズフェスティバル」 場所▼昭和音楽大学(神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1)
10月2日(日)	第7回「東海高校ジャズバンド部定期演奏会」 場所▼東海文化センター

県立東海高等学校校ジャズバンド部「East Ocean Jazz Orchestra」は、本年度も意欲的に活動しています。今後の主な活動予定は表のとおりです。ぜひお越しください。



県立東海高等学校のジャズバンド部の演奏を聞いてみませんか

参加費▼一般：1500円/人 東海村テニス連盟登録者：1000円/人
申 8月5日(金)の午後5時までに、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、村テニスコートクラブハウス(☎282局8571)へ申し込みください。
関 磯野健一さん(東海村テニス連盟事務局 ☎080-33322-5149)

施設内電気設備等一斉点検のため、**8月13日(土)**は、総合福祉センター「絆」を全館休館としますので、ご理解とご協力をお願いします。



総合福祉センター「絆」臨時休館のお知らせ

受講料▼5000円/人
申・**関** 8月26日(金)までに、電話または電子メールで、ひたちなかテクノセンター企業支援部(☎264局2200) sonobe@htc.co.jpへ申し込みください。

これまでの経験・技術・技能を、地域の産業活性・振興に活かしませんか。
期日▼9月3日・17日、10月1日・15日・29日、11月26日(全て土曜日、全6回)※この他に、企業訪問演習を実施します。
時間▼午後1時～6時
場所▼ひたちなかテクノセンター(ひたちなか市新光町38)
定員▼先着12人※応募者多数の場合には、選考となります。
受講料▼5000円/人

「産業支援コーディネーター養成講座」



茨城県立東海高等学校(☎282局7501)

【お詫び】「広報とうかい」(7月10日号・18ページ)の「第26回」ふれあいトーク」の記事に、誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
期日▼誤：7月30日(土) ▼正：7月17日(日)※なお、次回は8月28日(日)に開催予定です。

水戸市黄門まつり実行委員会(水戸観光協会内 ☎224局0441)



3日間にわたり多彩なイベントが繰り広げられます。ぜひ、お越しください。
期日等▼①花火大会：8月5日(金) ②水戸黄門パレード・市民カーニバルなど：8月6日(土) ③神輿連合渡御・山車巡行等：8月7日(日)※①は荒天時、8月12日(金)に延期します。
時間▼①：午後7時30分～②③：午前10時～
場所▼①：千波湖畔 ②③：JR水戸駅周辺等

水戸市●第56回「水戸黄門まつり」



となりのまちから



姉妹都市・米国アイダホフォールズ市の訪問団と交流できるチャンスです!

7月29日(金)から8月8日(月)まで、村の国際親善姉妹都市・米国アイダホフォールズ市の学生19人(13～18歳)と引率者4人が来村します。訪問団は村内外の一般家庭にホームステイをしながら、さまざまな交流活動を行います。東海まつりにも参加しますので、見掛けたら声を掛けてくださいね!

なお、以下の日程で歓迎会・送別会を行いますので、皆さんぜひご参加ください!

【日 時】

歓迎会…7月31日(日) 午後5時～8時 送別会

…8月7日(日) 午前9時30分～午後0時30分

【場 所】

姉妹都市交流会館

【参加費】

大学生以上…1,500円/人 中学生・高校生…500円/人 小学生以下…無料

【申し込み・問い合わせ】

歓迎会は7月29日(金)、送別会は8月3日(水)までのそれぞれ午後5時までに、電話または電子メールで、姉妹都市交流会館(☎282-0535 ☒ tokai-international@net1.jway.ne.jp)へ申し込みください。

ふるさと歴訪
～歴史を再発見～

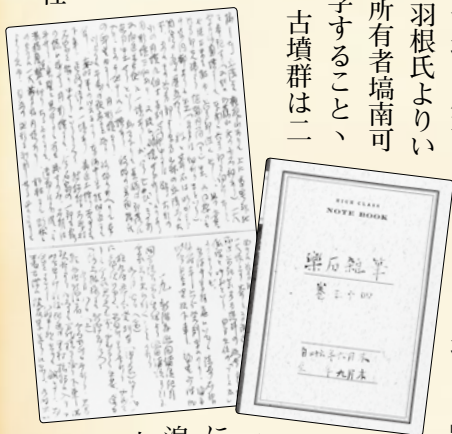
大場磐雄先生と東海村

土浦市立博物館長

茂木 雅博

私はこれまで、自分で調査した遺跡を紹介してきたが、今年度からは東海村の遺跡を訪問された考古学の先学について紹介したい。今回は、元國學院大學教授で日本考古学史上に大きな足跡を残された大場磐雄先生について触れたい。先生は大正2年から昭和38年まで克明な調査記録『築石雑筆』を残され、その巻三十四(昭和26年6～9月)に「湊から村松村へ」と題する記録が見られる。

記録によると先生は、9月5日に那珂湊の檀原神宮境内の住居跡を見学され、翌日には「石神駅着、天よく晴れり、駅前よりバスにて村松村役場に至り、ここにて古墳の所在を問う、村長不在、庶務係の黒羽根氏よりいろいろ説明をきき、且つ古墳の所有者塙南可氏も来りてその案内にて見学すること、なり、自転車をかきりてゆく。古墳群は二個所にあり、位置は荒谷の権現山を中心とするもの、二は駅に近き東海中学校附近とす、先ず前者を視察す、荒谷の集落に接したる丘陵上に権現山ありて上に素鷲神社



を奉祀す、(又加蘇山社の小石祠あり)一大前方後円墳にして東南に前方部を向けたり、長径百米を越ゆ、前方部は低く長し。且つ嘗て前方部より埴輪円筒(?)出土、又同様のもの後円部よりも出土、周濶の痕も歴然なり、段と葺石は明らかならず。更にその前方部より東方山林の丘陵上に大小の円墳九個を並列せり、中に頗る大形の円墳三個あり、又既に一部破壊せられしものあり、又附近の墓地に一墳ありしが、今亡び、その折り直刀出土せり、丘を下り真崎の集落に入り、その平地中に一墳あり、役場の黒羽根氏の邸宅内にして円形墳なり。」との記述がある。これは真崎古墳群の大変貴重な記録である。

午後には荒谷台古墳群について記録され、「一大前方後円墳あり、松林にて形状もよく見ゆ、自然の地形を利用せるものにして西方に前方部を向けたり、渾、段もあり…」とあり、午後1時26分の列車で帰京されている。ここに記された古墳群が70年後も現存することは奇跡である。